

## 横浜市風力発電 稼働開始について 発電所内で竣工式を実施

記者各位

当社(社長:西尾 進路)がYグリーンパートナー※1として協賛する横浜市風力発電事業が本日、発電所内で竣工式を執り行い、発電を開始しましたのでお知らせいたします。

本事業は、環境行動都市を目指す横浜市が本年2月、横浜港の瑞穂埠頭に高さ118メートル、発電能力1,980kW(年間発電量:約300万kWh)の大型風車1基を設置し、その風車で発電した電力を利用するものです。今回の竣工式で行われました発電所起動ランプの点灯により、風力発電の稼働開始となりました。

当社は、本事業に協賛することにより、風車の年間発電量の約1割に当たる30万~35万kWhのグリーン電力証書※2の発行を受け、二酸化炭素(CO2)排出削減などに貢献いたします。これは、当社本社ビルが1ヵ月に使用する電力量の約1/2、または一般家庭約100世帯の年間使用電力量に相当します。

当社グループは、「Environmental harmony 『地球環境との調和』」をグループ理念に掲げ、地球温暖化防止に取り組んでおり、横浜市が展開するこの事業を積極的に支援してまいります。

※1 公募により横浜市風力発電事業の趣旨に賛同し、「グリーン電力証書」の購入などにより 協賛した企業を、横浜市と環境行動を共にされるという意味を込めて、「Y(ヨコハマ)-グリーンパートナー」と称する。

※2 日本自然エネルギー株式会社が発行する、自然エネルギーにより生み出された電力に対して、その発電実績を証明する証書。この証書を受けることにより、その自然エネルギー(本事業の場合は、風力)により発電された電力を間接的に使用したとみなされます。

### 記

#### 竣工式の概要

1. 日 時 2007年3月26日(月)
2. 場 所 横浜市風力発電所(横浜市神奈川区鈴繁町 瑞穂埠頭内)
3. 当社出席者 執行役員 環境・品質本部社会環境安全部長 栗本 駿



順調に稼働し発電する風車



竣工式に出席する栗本部長(前列右端)